

公表日
平成30年 9月10日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	唐原地区外堤防修正設計その他業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 山国川河川事務所長 鹿毛 英樹 中津市大字高瀬 1851-2
契約年月日	平成30年 9月10日
契約業者名	九州建設コンサルタント（株）
契約業者の住所	大分県大分市大字曲 936-1
契 約 金 額	19,980,000円（税込み）
予 定 價 格	19,980,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	福岡県築上郡上毛町下唐原地先外
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	平成30年 9月11日
履行期間（至）	平成31年 2月28日
備考	入札情報サービス（PPI） (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 唐原地区外堤防修正設計その他業務

2. 履行場所 福岡県築上郡上毛町下唐原地先外

3. 契約の相手方 住 所：大分県大分市大字曲936番地1
会社名：九州建設コンサルタント株式会社
電 話：097-569-9595

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、山国川下流部で流下能力が不足している唐原地区において引堤工事を予定しているものの、対岸の相原地区を含めた流下能力向上対策について再整理を行い、必要な修正設計を行う業務である。

2) 業務の内容

- ・計画立案……………1式 ・現地踏査……………1式
- ・唐原・相原地区の河川改修事業における基本方針の再確認……………1式
- ・唐原地区における堤防設計基本事項の再確認……………1式
- ・相原地区の堤防概略設計……………1式
- ・唐原地区における堤防護岸見直し……………1式
- ・唐原地区における堤防護岸修正設計……………1式
- ・工程計画の再検討……………1式 ・報告書作成……………1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するため必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断され、かつ、「配置予定技術者の資格及び実績等」、「実施方針」、評価テーマ「築堤護岸の修正設計における留意点」に対する技術提案において、最も優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

山国川河川事務所 調査課長